

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	この1年間で9名の利用者さんのうち5名が入れ替わるという状況であるため、まだ環境に慣れていない利用者さんおられ、職員も利用者さんの希望や意向を全て把握できていない	利用者さんが心から望んでいるもの引き出し、職員全員で共有してケアに生かすことで、利用者さんには日々を穏やかに過ごしていただく	実際に取り組んだケアや声かけの中から、利用者さんの反応の良かったものと悪かったものを見極め、ご家族からの情報と合わせて、より利用者さんに合ったケアを模索していく	6ヶ月
2	5	玄関も含めなるべく施錠をしない方針で運営していたが、帰宅願望の強い利用者さんが離脱し、自宅まで戻ることがあり、現在は窓の施錠も徹底している。安全面で仕方が無いとはいえ、自由に外に出られない環境になってしまっている	利用者さんの安全を確保しつつ、自由に外にできる環境を目指したい	事業所が自分の居場所という環境を作り、帰宅願望からくる混乱を減らすと共に、人員配置が手厚い時間から少しずつ開錠していく機会を増やしていきたい	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。